

# 『学生が挑む！

## 地域創生協力隊「いけだキャンパス」』事業 開設と調印式開催のお知らせ

福井県池田町は、この度高校や大学と連携し生徒と町民との交流や学習活動を通じて地方創生を図る『学生が挑む、地方創生協力隊「いけだキャンパス」』事業をスタートします。

また、本事業の第一号として東京都立芝商業高等学校と協定を締結することとなり、12月20日に芝商いけだキャンパス事業の交流証調印式を行うこととなりましたので、お知らせいたします。

全国初の農村の風土を題材にした都立高校の校外キャンパスの設置と連携型都市農村交流プロジェクトについて、是非ご取材ください。

### ■「いけだキャンパス」事業の概要

※別紙の通り

### ■調印式の概要

日 時:平成28年12月20日(火) 16時～

場 所:東京都港区海岸1-8-25

都立芝商業高等学校:6階 視聴覚室

出席者:都立芝商業高等学校: 校長 丸山 正二郎

福井県池田町 : 町長 杉本 博文

生徒 50名

スケジュール

開会

福井県池田町紹介映像

交流証調印

都立芝商業高等学校 校長 丸山 正二郎

福井県池田町 町長 杉本 博文

立会人署名

株式会社文化放送 代表取締役社長 三木 明博

交流証の交換

挨拶

都立芝商業高等学校 校長 丸山 正二郎

福井県池田町 町長 杉本 博文

来賓祝辞 株式会社文化放送 代表取締役社長 三木 明博

芝商生徒代表挨拶

記念品贈呈

閉式

※なお、12月23日から25日で本事業によるプレスクールのため、同校から生徒6名が来町します。



## 地域と教育機関の連携型都市農村交流

# 「いけだキャンパス」事業の概要

## ～芝商生が挑む！地域創生協力隊～

### ■事業趣旨

池田町では、都立芝商業高等学校や東京大学、学習院女子大学などのフィールドワークを受けてきました。その中で、私たち自身が池田町の魅力に改めて気づかされるとともに、若い純粋な姿勢に大きなエネルギーをもらう貴重な経験となっています。

このような、相互交流による大きな可能性を活かすため、都会の学校等に池田町を学びのフィールドとして提供し、継続的な「いけだキャンパス」事業を始めるものです。

### ■都立芝商業「いけだキャンパス」（協定第1号）について

都立芝商業高等学校は実践志向の都内でもトップクラスの商業高校であり学力も高く、企業と連携の活動実績を有しています。同校とは、2014年から交流を行っており、池田町への真剣な想いと一途な行動力が受け継がれており、卒業後も含む継続的な交流があることから、今回第1号の協定を結びます。

- ・地元商店とコラボ商品の開発
- ・大手企業へのTシャツ商品アイデアの提供
- ・夕張市への特産品等を活用した商品開発の提案で優良校に選抜
- ・全国商業学校商品アンテナショップを建設予定
- ・芝地区再開発まちづくり評議会出席



都立芝商業高等学校

### ■芝商「いけだキャンパス」事業の内容

#### ●地元学の学修事業

- ・農業や生活の体験活動を通じて、文化や資源の明確化を図り再整理化を行います。
- ・首都圏の若者の目線での魅力・資源を掘り起し、町民のまちな価値への気づきに繋がります。

#### ●商品化学修事業

- ・資源の掘り起しを行い、首都圏の若者のニーズと嗜好からの、観光、特産商品の開発を行います。
- ・首都圏での池田町及び特産品のPR活動を行います。

#### ●共同学修による交流

- ・池田町の中学生との学習交流や首都圏で行う社会体験のサポートを行います。
- ・継続的な交流を続ける中で、池田町民との交流活動へと広げ東京都立芝商業高等学校が池田町の「在東京大使館」とすることを目指します。



池田町の風土の学修



池田町PR活動



共同による活動の交流

【本件に関するお問い合わせ先】

いけだ農村観光協会  
910-2512 福井県今立郡池田町稲荷36-25-1

TEL : 0778-44-8060  
FAX : 0778-44-8041

担当：二神



# 芝商「いけだキャンパス」事業について



## ～芝商生が挑む！地域創生協力隊～

### ■芝商「いけだキャンパス」事業の趣旨

本校の教育理念「将来に役立つ学び」として、生徒の多様な視点と価値観を養うため、在学中から社会の一員として地域と関わり、人々と交わり、身近な社会の課題解決や商品創出に参画することで、社会人としての行動能力を培う人財育成を目標としています。農村という日本の原点から風土の価値を知り、地域のコミュニティから社会の関りを考え、農村地域の文化や生活の体験から感じるものを通じて、社会につながる学修が出来る場として芝商「いけだキャンパス」を開設します。

### ■事業内容：地域連携実践学修の概要

地域資源を活用した観光・サービス・特産品の商品開発を目指し、地域コミュニティと連携して調査・研究活動を行います。

●**実施期間**:平成29年度より(平成28年度はプレスクール事業を行います)

●**対象**:新2年生 50名

●**科目**:選択授業「マーケティング」

●**学習カリキュラム**

#### 地元学の学修

- 農業・観光交流産業体験や農家民泊を通じて行う生活の知恵や農村の豊かさの発掘・調査・研究
  - ・地元産業の体験学修
  - ・民泊による文化や生活の体験学修



重要無形民俗文化財  
[水海の田楽能舞]講習

#### 風土の商品開発の学修

- 池田町の素材を活かした芝商生による商品開発活動
  - ・高校生の目線による地域素材を活かした観光商品の提案や商品の開発
- 商品づくりや販売活動を通じたマーケティングの実践
  - ・首都圏での販売活動



放送部 池田町PR映像  
作成企画会議

#### 都市農村交流デザインの学修

- 都市と農村の対流・交流による人間力の養生
  - ・芝商部活動の池田町合宿
  - ・池田町中学生との共同ワークショップや異文化交流
  - ・卒業後のバックアップ交流事業
    - 論文の作成・ボランティア活動・インターンシップ
    - 長期滞在型職業体験(観光会社や農業公社)



学生・教師の異文化  
交流ワークショップ

## 地元学の学修

- 4月～ ●地域素材を活かす企画テーマを発表  
テーマは池田町と本校の協議による選定
- グループによる企画会議  
企画にあたり池田町中学生に調査依頼とディスカッション
- 校内企画選考

## 風土の商品開発の学修

- 8月～ ●選抜による実践調査活動  
農業、観光産業体験や農家民泊を通じて行う生活の知恵や魅力の発掘・調査・研究
- 9月～ ●観光・サービス・特産品の商品開発案の策定
- チャレンジセールス  
当校にて池田町長へ新商品・サービスのプレゼン
- 優秀者の決定
- 10月～ ●優秀企画の商品化活動
- 優秀企画の商品化
- 11月～ ●販売活動  
首都圏芝地区でのイベント出店

## 都市農村交流デザインの学修

- 8月～ ●池田町での夏休みインターンシップ(希望者)
- 池田町民との共同活動  
池田町地域住民・中学生の活動サポート  
池田町中学生の首都圏ワークショップ
- 池田町での地域おこし協力隊参加(希望者)



都立芝商業高等学校



課題発表



体験調査活動



チャレンジセールス



販売活動

## ■池田町と芝商の交流活動

本校では商業学校の特性を生かした「将来に役立つ学習」を、池田町の素材を使い東京と池田町で販売活動や体験活動を2014年から行っております。

### 2014年6月

東京都港区芝公園  
「ふれ愛まつりだ芝地区」  
模擬株式会社「芝翔」  
池田町商品販売



### 2015年9月

福井県池田町来町  
バスケットボール部  
放送部合宿  
池田町高校生交流  
エコキャンドル作り



### 【本件に関するお問い合わせ先】

東京都立芝商業高等学校 校長丸山正二郎  
105-0031 東京都港区海岸1-8-25

いけだ農村観光協会

910-2512 福井県今立郡池田町稻荷36-25-1

T E L : 03-3431-0760

F A X : 03-3435-0240

T E L : 0778-44-8060

F A X : 0778-44-8041

担当：教員副校長石山

担当：二神